

プログラム

12月4日（土） あいち小児保健医療総合センター 大会議室

09:30 受付開始

10:00～10:05 開会の辞 会長 長嶋正實

10:05～12:00 <セミナー> 座長 奥山眞紀子（国立成育医療センターこころの診療部）
「自閉症児の行動変容」

久野能弘（中京大学 心理学部）

12:00～13:00 昼休み

13:00～13:30 総会

13:30～14:30 <教育講演> 座長 吾郷晋浩（文京学院大学大学院）
「アレルギーを通して考える日本の子どもの心・体と環境の危機」

大矢幸弘（国立成育医療センターアレルギー科）

14:30～14:45 休憩

14:45～17:15 <シンポジウム I> 「子どもの療養環境を考えよう」

座長 河野陽一（千葉大学大学院医学研究科小児病態学）

鈴木賢一（名古屋市立大学大学院芸術工学研究科）

1. 子ども視点から見た療養環境

篠原佳則（安井建築設計事務所設計部）

2. 野外・自然と関わった療養環境の可能性

上原 巖（兵庫県立大学附属自然・環境科学研究所）

3. 病棟外プレイルームの設置とグループ保育の実践報告

原 純子（あいち小児保健医療総合センター総合診療部）

4. 英国でのホスピタルプレイスペシャリストの活躍

西澤恭子（順天堂大学医学部小児科）

5. 小児医療における音環境のデザイン ―気になる音と心地よい音―

福原博篤（昭和大学附属豊洲病院小児科）

18:00 懇親会（あいち健康プラザ 11F 「リストランテ・ランポーネ」）

12月5日（日） あいち小児保健医療総合センター 大会議室

09:00～12:00 <一般演題>

セッション I (9:00～10:00) 座長 古荘純一（青山学院大学文学部教育科）
田中大介（昭和大学医学部小児科）

1. 子どもの訴える痛みに対する行動医学的アプローチ
国立成育医療センター第一専門診療部アレルギー科¹⁾
同総合診療部小児期診療科²⁾
小嶋なみ子¹⁾、赤澤 晃²⁾、大矢幸弘¹⁾
2. 小児期発症神経性食欲不振症の成長障害
国立成育医療センター 内分泌代謝科¹⁾、思春期診療科²⁾、思春期心理科³⁾
堀川玲子¹⁾、池間尚子²⁾、生田憲正³⁾
3. 一般小児科外来での児童心理外来の傾向
みさと健和病院小児科¹⁾ 東京家政大学大学院²⁾
梅本万里¹⁾、國松恵理子¹⁾、本城美智恵¹⁾、近喰ふじ子¹⁾、²⁾
4. 軽度発達障害児を抱える養育者への心身医学的治療介入に関する一考察
九州大学大学院医学研究院心身医学¹⁾、三萩野病院心療内科²⁾
芳賀彰子¹⁾、²⁾、久保千春¹⁾
5. 高機能広汎性発達障害児を持つ保護者向けの学習会の実践
－小学生の保護者を対象とした学習会について－
あいち小児保健医療総合センター総合診療部¹⁾、心療科²⁾
並木典子¹⁾、浅井朋子²⁾、杉山登志郎²⁾、小石誠二²⁾、
東 誠²⁾

セッション II (10:00～11:00) 座長 赤澤 晃（国立成育医療センター総合診療部）
松崎くみ子（昭和大学小児科）

6. 学校における思春期の喘息調査と教育の検討
国立成育医療センター アレルギー科¹⁾、小児期診療科²⁾
益子育代¹⁾、大矢幸弘¹⁾、赤澤 晃²⁾
7. 慢性疾患児のinformation needsに関する研究－学校復帰に焦点をあてて－
兵庫県立上野ヶ原養護学校¹⁾、兵庫教育大学²⁾
山口志麻¹⁾、村田美由紀²⁾

8. 愛知県下における病気の児童生徒の教育実態
名古屋市立大学看護学部¹⁾、名古屋市立大学医学研究科²⁾
名古屋市立汐路小学校³⁾ 愛知みずほ大学大学院³⁾
河合洋子¹⁾、藤原奈佳子¹⁾、小笠原昭彦¹⁾、戸苅 創²⁾、
竹内義信³⁾、横田雅史³⁾
9. 子供により良い教育・治療の場を提供するために
—あいち小児保健医療総合センターとの連携をとおして—
愛知県立大府養護学校小学部主事
濱畑君雄
10. あいち小児保健医療総合センターを支えるボランティアの現状
—ボランティアアンケート調査より—
あいち小児保健医療総合センター保健センター保健室
青山亜由美

セッションⅢ (11:00～11:50) 座長 宇理須厚雄
(藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院小児科)
縣 裕篤 (愛知医科大学医学部小児科)

11. 育児期女性のヘルスプロモーション・健康生成論の観点からの心理的支援
久留米大学文学部心理学研究科
穴井千鶴、園田直子、津田 彰
12. 中学生の学校ストレス - コーピング過程におけるオプティミズム・ペシミズムの役割
久留米大学医学研究科¹⁾ 久留米大学文学部心理学科²⁾
永富香織¹⁾、津田 彰²⁾
13. 不合理な信念が自己受容に及ぼす影響—青年期の男女差から—
東京家政大学文学研究科¹⁾、東京家政大学²⁾
細萱房枝¹⁾、近喰ふじ子²⁾
14. ハンドテストからみた母親像について
東京家政大学文学部心理教育学科
上野美沙

12:00～13:00 昼休み

セッションⅣ (13:00～13:50) 座長 近喰ふじ子 (東京家政大学文学部心理教育学科)
浅井 朋子
(あいち小児保健医療総合センター心療科)

15. 子どもを喫煙環境から守るために –愛知から–
子どもをタバコから守る会・愛知¹⁾、愛知医科大学医学部小児科²⁾、
さくら病院小児科³⁾、中京大学体育学部大学院体育学研究科⁴⁾
縣 裕篤^{1), 2)}、中川恒夫^{1), 3)}、家田重晴^{1), 4)}
16. 遊びの専門家の意義について –医療従事者の認識度–
順天堂大学医学部小児科
吉川尚美、今紀子、宮田有里、佐藤弥生、鎗田由紀子、西澤恭子、
清水俊明、山城雄一郎
17. 社会性と情動 (SEL) 尺度の開発
久留米大学大学院心理学研究科¹⁾、久留米大学文学部心理学科²⁾、
福岡教育大学教育学部³⁾
宮崎晃子¹⁾、田中芳幸¹⁾、入慶田本 早¹⁾、津田 彰²⁾、
小泉令三³⁾
18. 「社会性と情動 (SEL)」尺度と自尊感情との関連性
久留米大学大学院心理学研究科¹⁾、久留米大学文学部心理学科²⁾、
福岡教育大学教育学部³⁾
入慶田本 早¹⁾、田中芳幸¹⁾、宮崎晃子¹⁾、津田 彰²⁾、
小泉令三³⁾

13:50～14:50 <特別講演> 座長 横田雅史 (愛知みずほ大学人間学部)
「被虐待児の包括的ケア」
杉山登志郎 (あいち小児保健医療総合センター心療科)

14:50～15:00 休憩

15:00～17:30 <シンポジウムⅡ> 「軽度発達障害を専門家の立場から」

座長 小林章雄 (愛知医科大学衛生学)

津田 彰 (久留米大学大学院心理学研究科)

1. 軽度発達障害の臨床と周産期精神保健

山下 洋 (九州大学病院精神科神経科)

2. 幼児期の豊かな保育環境を支援するための研修活動の実践

大河内修 (あいち小児保健医療総合センター総合診療部心理指導科)

3. 小・中学校等におけるLD・ADHD・高機能自閉症への支援体制の構築

柘植雅義 (文部科学省初等中等教育局特別支援教育科)

4. 学童期以降の軽度発達障害

宮尾益知 (国立成育医療センター発達心理科)

5. 雇用の問題点

宮崎 潔 (名古屋市障害者雇用支援センター)

17:30～17:35 閉会の辞

会長 長嶋正實

